

和泉市
回答2「1年単位の変形労働時間制」導入
現時点において考えていない

十一月二十五日、泉北教組は、職場から寄せられた切実な要求を基にした「教育要求書」の交渉を和泉市教育委員会と行いました。主な内容(その2)

備品費・消耗品費
について

【回答】
国等の財政支援策の動向を注視しながら、引き続き予算確保に努める。

長時間過密労働
解消について

【回答】
教職員の働き方改革の推進および時間外勤務の削減については、今後も

研究していく。

【交渉での追加回答】

◆タイムレコーダーの方が勤務時間を正確に把握できる認識はある。タイムレコーダーを設置する必要性は感じている。

小中一貫教育
について

◆和泉市教委として、「1年単位の変形労働時間制」の導入については、現時点において考えていない。

【回答】

小中一貫教育は、様々な現状の課題を解決するための一つの方法だと考えており、教育的意義については、小中一貫教育連絡協議会等を通じて検証してきたところである。

【交渉での追加回答】

◆富秋中学校校区の設計図については、教職員、PTA、地域の方々から意見を聞いている。

◆榎尾学園の特認校について

◆榎尾学園の特認校については、少人数学級、自然や地域の良さを引き継ぎ、新たな特色については検討中である。

教員免許更新制
について

【回答】

◆免許更新制度の代わりとなるような制度の新設については、課題があるという意見があることを府教委に伝えていく。

◆教員免許更新制度について、変更がある場合は、情報提供する。

現行の教員免許更新制については、今後、国や府の動向に注視する。失職者をださないよう対象者等については、校長会を通じて情報提供していく。

【交渉での追加回答】

◆免許更新制度の代わりとなるような制度の新設については、課題があるという意見があることを府教委に伝えていく。

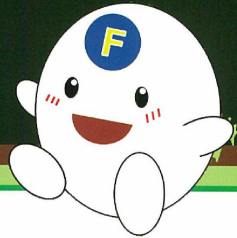
第56回 (You Tube配信)
「建国記念の日」不承認
大阪府民のつどい

2月11日(金)13:30～
記念講演「コロナ禍のオリンピックが問いかけるもの」
井谷 聡子さん(関西大学文学部准教授)



第33回 青年フェスタ ZOOM 開催

日時:2022年2月13日(日)
9:20~12:30 参加費 無料



9:00~ ZOOM開始

9:20~ 開会

1時間目	9:30 ~ 10:30	《算数(小学校・低)》 何森 真人 さん (岸和田市小学校/ 数学研究協議会)	《国語》 文芸研校方サークル	《時短 ICT》 箕輪 賢佑 さん (大津教)	《明日からできる 職場改善》 (大教組 本部)
		小学1年生から小学3年生の内容についてわかって楽しい算数の授業のつくり方を紹介します。子どものつまずきに寄り添った授業をしませんか?	小学5年生の教材「大造じいさんとガン」と「詩の入門講座」の2本立てです!教材研究のヒントがたくさん見つかるはずですよ。	明日から使えるICT教育を紹介します。パソコンの便利なテクニックやICT教育について学びましょう。	『うちの学校おかしくない?』ということ、放っておかないで!一人でも若手でもできる取り組みを伝ええます。
2時間目	10:40 ~ 11:40	《算数(小学校・高)》 何森 真人 さん (岸和田市小学校/ 数学研究協議会)	《作文》 土佐 いく子 さん (元大阪市小学校/ なにわ作文の会)	《支援教育》 山林 哲 さん (大阪市小学校 障教部)	《センセイの 働き方改革》 (大教組 本部)
		小学4年生から小学6年生の内容についてわかって楽しい算数の授業のつくり方を紹介します。子どものつまずきに寄り添った授業をしませんか?	話が聞けない、書くのが嫌い、クラスがまとまらない。その鍵は「言葉の力」。書く力・聞く力を育てる取り組みを具体的に話します。	落ち着きがない、飛び出す…問題行動にはその子の“願い”が隠れています。成長と発達を保障する教育とは?	忙しすぎる…残業代も出ない…実は「仕事」と認められないことが多忙の原因かも!
全体会	11:50 ~ 12:30	・ミニ学習会「意外と知らない!? 賃金・権利・福利厚生」 渡邊 国和 さん(府高教 書記長)			
		・抽選会			

12:30~閉会

《お問い合わせ・申し込み先》
事務局 大阪教職員組合(菱沼)
〒543-0021 大阪市天王寺区東高津町7-11
大阪府教育会館内706号
Tel:06-6768-2330 Fax:06-6768-2239



タブレットやパソコンの方が操作しやすいのでオススメ!



申し込みは下の二次元コードから進んでください。
申し込まれた方には、前日までに、当日入室していただくZOOMのURLと資料をメールでお送りします。

主催:第33回青年フェスタ実行委員会

後援:大阪教職員組合・同青年部